

紀の川慈尊院地区堤防整備イメージに対する意見について

1～3ページをお読みいただき、紀の川慈尊院地区堤防整備イメージに対するご意見を別紙の葉書にご自由にお書きください。

パブリックコメント募集概要

- | | |
|---|---|
| <p>1. 意見募集対象
紀の川慈尊院地区堤防整備イメージ(本資料)</p> <p>2. 意見募集範囲
九度山町、かつらぎ町、橋本市にお住まいの方</p> <p>3. 意見募集期間
令和元年〇月〇日(〇)から
令和元年〇月〇日(〇)まで(当日消印有効)</p> | <p>4. 募集方法
下記のいずれかの方法をお願いします。</p> <p>①郵送
添付の葉書に記入しお送り下さい。</p> <p>②電子メール
下記メールアドレスへ送信をお願いします。
mail:</p> |
|---|---|

いただきましたご意見は、「紀の川慈尊院地区堤防整備」の検討目的以外の用途には利用いたしません。また、いただいたご意見は概要をとりまとめた上、個人が特定されない情報として、和歌山河川国道事務所のホームページで公表させていただきます。

ご意見の募集に関するお問い合わせ先

〒640-8227 和歌山市西汀丁 16 番
近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 河川管理課
TEL : (073) 424-2471

紀の川慈尊院地区堤防整備イメージに関する意見募集

令和元年〇月〇日 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所

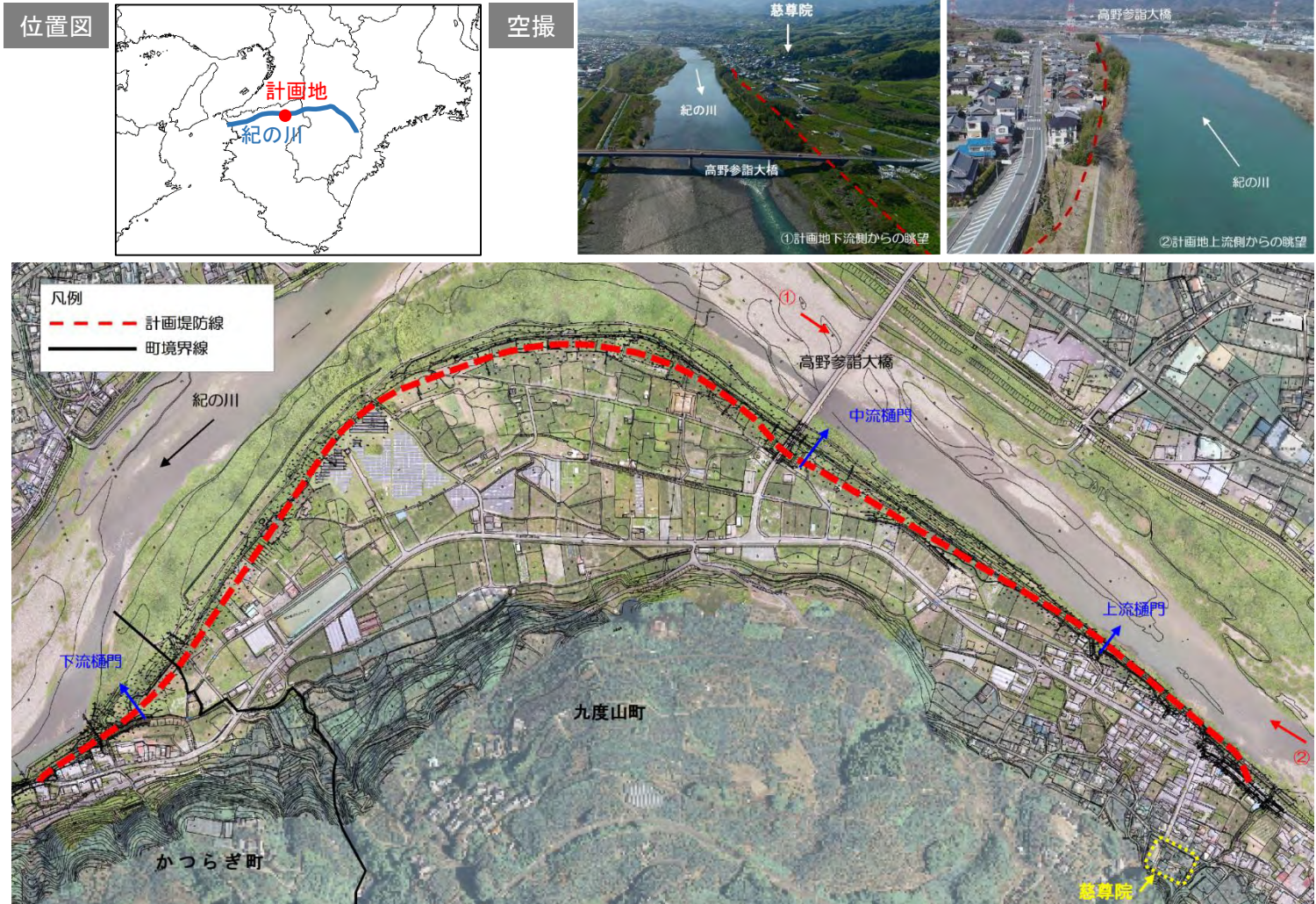
紀の川慈尊院地区は、現在無堤防区間であることから河川整備計画に基づく治水対策を行うために堤防の整備を計画しています。慈尊院地区については、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」における高野山町石道のバッファゾーンにおいて堤防を整備することから、重点検討事業として位置づけ、「景観整備方針」の作成にあたって、周辺の景観に配慮した整備とするために学識者等からの専門的な意見をいただくことを目的として、「紀の川慈尊院地区堤防整備 景観検討委員会」を開催しているところです。つきましては、計画地周辺の皆さまから堤防整備に伴う景観等についてのご意見を募集いたします。本チラシをご一読いただき、ご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

※これまでの「紀の川慈尊院地区堤防整備 景観検討委員会」の内容については、事務所ホームページをご覧ください。
<https://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/>

QR




■ 紀の川慈尊院地区堤防整備の概要

計画地は、紀の川の河口から 40.8k 付近～43.2k 付近の和歌山県伊都郡九度山町地先の無堤防区間であり、紀の川慈尊院地区堤防整備事業では、河川堤防(約 L=2.4km)を整備する計画です。堤防は基本的に盛土により行いますが、中下流については、洪水を流すための断面を確保するために、一部で河床を掘削する計画です。また、堤防整備に伴い支川の合流部については、樋門を3箇所設置する計画です。



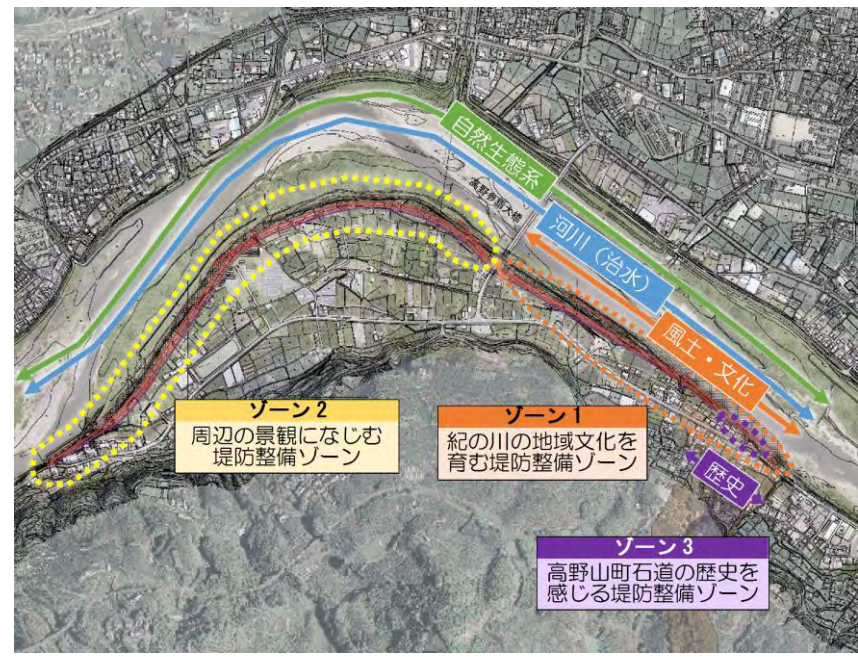
■ 紀の川慈尊院地区の堤防整備におけるテーマ

慈尊院地区周辺の歴史や地域特性、景観、河川環境などの現地状況から、「河川(治水)」、「歴史」、「風土・文化」、「自然生態系」の4つの項目に対して堤防整備におけるテーマを設定しています。

<p>河川(治水)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全で安心して暮らせる紀の川の整備 河道湾曲部の広大な河原、自然豊かな河川らしい景観の保全 <p>安全で安心して暮らせる堤防と川らしい景観</p>	 <p>「世界遺産」高野院</p>  <p>官省符祭り</p>  <p>紀の川</p>
<p>歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」のひとつ高野山参詣起点の地である、慈尊院や九度山を背景とした景観の保全と歴史の継承 戦国時代の武将「真田幸村」にまつわる寺社などの歴史的建造物や史跡のある九度山町の市街地の景観 <p>高野山参詣起点の地として、歴史を育む景観</p>	
<p>風土・文化</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史に根付いたまちづくり、紀の川の水辺に集う官省符祭の継承 柿やももなどの果樹栽培を主とした九度山町の産業 <p>地域の歴史に根付いた風土・文化をつなぐ堤防づくり</p>	
<p>自然生態系</p> <ul style="list-style-type: none"> 鮎の生息地となる広大な湾曲部の河原、縦断的に連続する瀬や淵石や横断的な水際のエコトーンなど、連続性や多様性のある川の流れ <p>川の流れを変えない自然豊かな景観</p>	

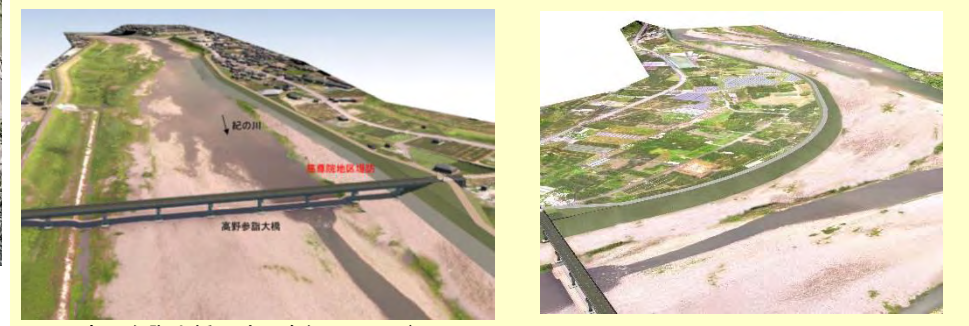
■ 計画区間のゾーニングと堤防全体のイメージ

堤防整備におけるテーマをもとに、計画区間の高野参詣大橋より上流を**ゾーン1**「紀の川の地域文化を育む堤防整備ゾーン」、下流を**ゾーン2**「周辺の景観になじむ堤防整備ゾーン」、世界遺産「高野山町石道」付近を**ゾーン3**「高野山町石道の歴史を感じる堤防整備ゾーン」とし、各ゾーンのコンセプトにもとづいて堤防整備を行います。



- ゾーン1** 紀の川の地域文化を育む堤防整備ゾーン 【河川(治水)】、【風土・文化】、【自然生態系】
家屋や旧道に隣接して堤防が整備される地域住民との親密度が深いエリア
- ゾーン2** 周辺の景観になじむ堤防整備ゾーン 【河川(治水)】、【自然生態系】
背後地の果樹園の風景と河川の自然生態系との調和に配慮するエリア
- ゾーン3** 高野山町石道の歴史を感じる堤防整備ゾーン 【河川(治水)】、【歴史】、【風土・文化】、【自然生態系】
「世界遺産」高野山町石道のコアゾーン周辺であり、紀の川との歴史的なつながりが深いエリア

【堤防整備後の鳥観図】

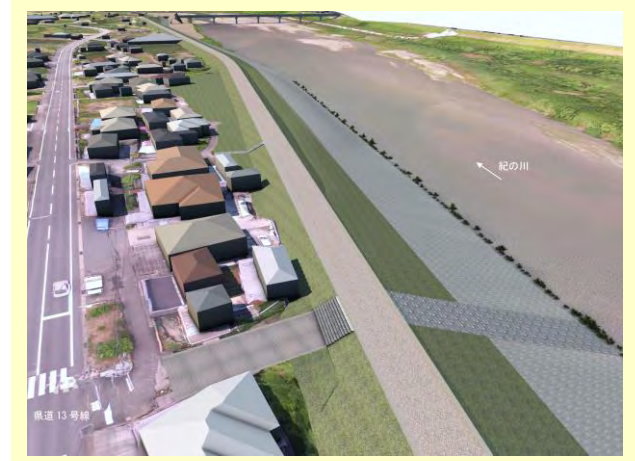


高野参詣大橋上流の鳥観イメージ

高野参詣大橋下流の鳥観イメージ

■ ゾーンごとの堤防整備イメージ

「紀の川慈尊院地区堤防整備 景観検討委員会」で検討を行った各ゾーンの整備イメージは下図の通りであり、この整備イメージをもとに、現地の地形や諸条件をもとに詳細な計画を策定します。



高野山町石道付近の鳥観イメージ

ゾーン1 紀の川の地域文化を育む堤防整備ゾーン

- 親水性に配慮した水際のアクセスの整備
官省符祭りの祭礼場、アユ釣りのための水辺へのアクセス(幅広階段)を整備する。
- 安心・安全な堤防・護岸整備
洪水に対する治水安全度を確保するため、堤防・護岸の整備、及び河道掘削、必要に応じて樹木伐採を行う。また、まち側の堤防斜面は張芝を行う。
- 観光資産へのアクセスの整備
景観に配慮した高野参詣大橋へのアクセスを整備する。
- 高野山町石道から高野参詣大橋へのアクセス
- 河川環境を保全した堤防整備
平水位(常時の水位)よりも上の部分を掘削する計画とし、水際の河川環境を極力変えない。

ゾーン2 周辺の景観になじむ堤防整備ゾーン

- 安心・安全な堤防・護岸整備
洪水に対する治水安全度を確保するため、堤防・護岸の整備、及び河道掘削、必要に応じて樹木伐採を行う。また、まち側の堤防斜面は張芝を行う。
- 河川環境を保全した河道掘削
平水位(常時の水位)よりも上の部分を掘削する計画とし、水際の河川環境を極力変えない。

ゾーン3 高野山町石道の歴史を感じる堤防整備ゾーン

- 安心・安全な堤防・護岸整備
洪水に対する治水安全度を確保するため、堤防・護岸の整備、及び河道掘削、必要に応じて樹木伐採を行う。また、まち側の堤防斜面は張芝を行う。
- 紀の川につながる参詣道の整備
町石道の石畳を約の川までつなげる。また、船着き場があったことを想起させるデザインを行う。
- 観光資産へのアクセスの整備
景観に配慮した高野参詣大橋へのアクセスを整備する。
- 高野山町石道から高野参詣大橋へのアクセス
- 河川環境を保全した堤防整備
現況の瀬を残す堤防計画を行う。
- 五輪塔卒塔婆へのアクセスの整備
堤防天端から五輪塔卒塔婆へのアクセスを整備する。
- 下乗石建立跡や五輪塔卒塔婆

